「たかさき学校 ISO」活動報告

高崎市立城山小学校

1　取り組みの概要

「城山小学校環境活動」の方針及び具体的な手引きに基づき、１年間取り組んできた。日ごろの学校生活全般において、意識化できるように、場面に応じた声掛けを行ってきた。また、各教科における環境に関わる学びを学年の実態に応じて、学習した。

2　令和７年度の活動内容

① 城山小学校「環境の手引き」より

でんき

・各学級においては、係を中心に、必要な時だけ、電気をつけることを徹底した。

だんぼう・れいぼう

・どんな使い方が効率的なのかを、学習の中で学び、実践できるようにした。
（例：「６年理科」「５・６年家庭科」などで、冷房は、室温と設定温度の差が大きいときに、かなりのパワーを使用するので、１時間ぐらいであれば、つけたままにする。）

ゴミ

・各教室のゴミは、階ごとに大きなゴミ袋にまとめてから出す。
（小さいゴミ袋の節約につながった。）
・紙類とビニール・プラスチック類は、分けて捨てる。
・ペットボトルキャップの回収では、地域の方も協力してくれている。
・給食は残さないように、自分の量を各自が考えて食べるようにした。

水

・使う時だけ、蛇口をひねる。
・雑巾を洗う時は、バケツにためてすすぐ。
・使う時は、鉛筆の太さぐらいの水の量で使用するようにした。

環境

＜環境について、各学年で学ぶ＞

１年：ビオトープ・フォレストリースクールへの参加

２年：ビオトープ・サツマイモ等野菜の栽培
３年：花や野菜の栽培

４年：ヘチマ栽培でのグリーンカーテン

５年：金井沢川の水質調査

５年：バケツ稲と田植え活動

６年：電気の効率的な使い方の学習や地域清掃　など

＜全校での活動＞

・花の苗植え

・除草活動

３　取り組みの見直し及び今後の活動

・「節水」「節電」などに対する意識が定着していないと感じる。係活動として、電気を消すことなどの徹底を図っていきたいが、係だけの仕事でなく、気が付いた人が行動するという意識にしていきたい。

・校庭の環境整備を児童の活動を中心に進めていきたい。今年度以上に環境整備や環境についての学習活動を取り入れ、緑豊かな城山小になるようにしていきたい。